

来るべき大災害に備え、医療・福祉・行政職必読！

復興を見つめて

東京都健康長寿医療センター 東日本大震災被災者支援プロジェクト 5年半の取り組み

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 編
監修/井藤英喜 新開省二 高橋龍太郎 執筆者代表/森寛子



東京都健康長寿医療センターは、震災後3年の時点で、医療と福祉の専門職とそれにかかわる行政職へ聞きとり調査を行いました。

自身が被災者であるにもかかわらず、専門職として責任を果たさなければならない立場にあった彼らの経験には、今後直面するであろう災害時に、私たちがどのように行動すればいいか、具体的な教訓が含まれています。

聞きとり調査以外に健康長寿医療センターが行った独自の支援や調査についても詳細な記述があり、今後の防災活動、震災支援に生かせる知見が満載です。

第一部 被災地気仙沼の保健・福祉・医療従事者はどう動いたか

- 第1章 「その日」からの3日間
- 第2章 震災からの教訓

第二部 東京都健康長寿医療センターはどう動いたのか

- 第1章 東京都健康長寿医療センターとは
- 第2章 体操づくり
- 第3章 防災へつなげる枠組み—東京都での調査研究
- 第4章 震災5年半が経過して、気仙沼で変わったもの

●仕様

四六判/本文248頁

定価：本体1,500円＋税

TK011280

ISBN978-4-924763-51-7